

平成 25 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス					
教科目名	オペレーティングシステム		担当教員	山田 功	
学年学科	5 年電気情報工学科	後期	選択	1 単位	
学習・教育目標	(D－4 (3)) 100%		JABEE 基準1 (1) : (d)		
授業の目標と期待される効果： (1) オペレーティングシステムの役割を理解する。 (2) オペレーティングシステムの基本機能を理解する。 (3) オペレーティングシステムの動作原理を理解する。			成績評価の方法：期末試験 100 点満点とし、得点率(%)によって評価をおこなう。		
			達成度評価の基準： 教科書、参考書及び配布資料の練習問題と同レベルの問題を試験で出題し、6 割以上の正答レベルまで達していること。なお成績評価への重みは同等とする。 ① オペレーティングシステムの概念と仮想化の概念が理解でき説明できる。 ② 記憶管理・ファイル管理等の OS の基本機能が理解でき説明できること。 ③ プロセス管理・割り込み処理等の OS の動作原理が理解でき説明できること。		
授業の進め方とアドバイス 教科書に沿って授業を進める。適宜資料を配布する。					
教科書および参考書： ITText オペレーティングシステム（野口健一郎・オーム社）					
授業の概要と予定：後期					
第 1 回：オペレーティングシステムの役割					
第 2 回：オペレーティングシステムのユーザインターフェイス					
第 3 回：オペレーティングシステムのプログラミングインターフェイス					
第 4 回：オペレーティングシステムの構成					
第 5 回：入出力制御					
第 6 回：ファイルの管理					
第 7 回：プロセスとその管理					
第 8 回：多重プロセス					
第 9 回：面理の管理					
第 10 回：仮想メモリ					
第 11 回：ネットワークの制御					
第 12 回：セキュリティと信頼性					
第 13 回：システムの運用管理					
第 14 回：オペレーティングシステムの性能と標準化					
第 15 回：まとめと演習					
期末試験					
第 16 回：フォローアップ（期末試験の解答の解説など）					